

地域再生プロジェクトの実施結果調書

市町村名	上砂川町
------	------

1 地域再生プロジェクト実施結果（プロジェクト全体）

（ 2年計画のうち 1年目）

実施主体	市町村名：上砂川町 民間団体名：		計 1 市町村 団 体
プロジェクト名	子育て・教育支援プロジェクト		格差の分野：医療・福祉の格差
地域重点プロジェクトとの関連性	<input checked="" type="checkbox"/> 該当	◆地域重点プロジェクト名 「炭鉱（やま）の記憶」で地域づくり	◆主な取組 多様な主体の参画によるまち力・町民力の向上
	<input type="checkbox"/> 非該当		○多様な主体が地域づくりに参画するためのシステムを構築
地域の課題及び地域再生プロジェクトの目標	<p>◆ 地域の課題 唯一の基幹産業であった炭鉱の閉山後、高齢化の振興と雇用の喪失による人口減少・少子高齢化が急激に進んでいる。</p> <p>◆ プロジェクトの目標 子育てを安心して行えるよう総合的な支援を実施し、まちの次世代を担える様人材の育成を進めることで、人口減少に歯止めをかけ、地域活性化を図る。</p>		
取組の成果	<p>住民等の評価 これからの上砂川を担ってもらおう子育て中の世代、またはその子供たちについて重点的に支援を行う中で、将来も上砂川町に住み続けたいという気持ちになる様環境が整いつつあり、地域でも支援していかなければならないという機運も出来あがりつつある。</p> <p>計画に対する達成度</p> <ul style="list-style-type: none"> ・育児用品の購入に対し346千円の助成を行い、財政的支援により若い子育て中の世代が安心して住み続けられる環境の提供が出来た。 ・心理判定員による相談に24人が利用し、子育ての悩みなどの相談をすることによって、安心して子育てをすることができる環境の提供が出来た。 ・おひさまルーム事業については、234人の利用があり子育て中の親や子供たちが交流することが出来、不安解消、孤立防止に貢献できた。 ・児童館の開館時間を平日30分、土・休校日について2時間30分の延長を行い子育て家庭の支援が出来た。 ・絵本でココロ事業については、公民館において16回事業を実施し、延べ173人の子どもが参加し放課後有意義に過ごせる環境の提供が出来た。 ・全国学力検査については小学生19人、中学生27人が受け、その結果を基に学習指導に活用し学力向上に繋がられた。 ・芸術鑑賞事業については、小学校では劇団による「おさな星のうたたね」、中学校では学校祭の特別企画として生徒たちが企画した歌手によるミニライブを実施し児童生徒及び保護者等合計250人が参加した。 ・小中学校給食費助成については、本来保護者負担部分である給食に係るパンと米飯の加工費を助成し、保護者の経済的負担を軽減した。 ・中学生以下医療費助成事業については延べ207件、407千円を助成した。 		

	<p>具体的な効果</p> <p>中学生以下の医療費助成や子育てや教育に関わる各種事業を展開することにより若い子育てをする世代に対し将来にわたり、住みやすい環境が整えられた。</p>	<p>交付金支援期間終了時の成果目標に対する現時点での達成状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少子化率 9.7% ・心理判定員による相談 18人
<p>プロジェクト推進上の課題・問題点</p>	<p>課題点等</p> <p>各種子育て支援施策を実施しており、若い世代の町外転出防止には貢献出来ていると思うが、人口の増加や若年層の転入による高齢化率の改善には至っていない。</p> <p>課題を踏まえた今後の展開</p> <p>本プロジェクトにより実施した子育て関連各種事業については、住民の満足度が高いことからニーズを把握しながら内容の充実を図り人口増加に繋げていくこととする。</p>	

No	事業名 実施主体名	実施 期間	年次	事業費	財 源 内 訳						交付金 要望額	
					国庫補 助金等	道補助 金 等	市町村補助等		市町村 自己財源	民間等 自己財源		その他
	補助金等						委託費					
7	芸術鑑賞事業 町	H23) H24	全体計画	380					380			350
			初年度()	380					380			350
			2年度目()									
			()									
8	小中学校給食費助成 事業	H23) H24	全体計画	770					770			700
			初年度()	770					770			700
			2年度目()									
			()									
9	中学生以下医療費助 成事業	H23) H24	全体計画	406					406			400
			初年度()	406					406			400
			2年度目()									
			()									
10)	全体計画									
			初年度()									
			2年度目()									
			()									
11)	全体計画									
			初年度()									
			2年度目()									
			()									
12)	全体計画									
			初年度()									
			2年度目()									
			()									
計	事業数[9]		全体計画	2,553					2,553			2,400
			初年度()	2,553					2,553			2,400
			2年度目()									
			()									

- 注 1 地域再生プロジェクトを構成する全ての事業の実績について記載すること。
2 平成21年度以前の地域再生チャレンジ交付金で採択された地域再生プロジェクトは、計画期間に応じて「年次」最下欄に3年度目を追記すること。
3 「事業費」、「財源内訳」及び「交付金要望額」欄は実績額又は予定額を記載すること。
4 その他記載に当たっては、別記第2号様式に準じること。

(2) 実施内容について

No	事業名	計画内容	年次	実施状況	効果・課題	今後の展開
1	育児用品購入費助成事業	出産後の育児用品の購入に対する助成で、経済的負担を軽減する。育児用品購入券100千円(出生時50千円1才誕生時50千円)	初年度(H23)	出生時用15人の申請あり交付した	子育てをする家庭の経済的負担軽減に、有効に利用されている	子育て支援として効果的であったので今後も継続する
			2年度目()			
			()			
2	心理判定員による子育て相談事業	子どもの心の成長や子育ての悩みなど心理判定員により指導相談	初年度(H23)	子育てに係ることについて24人の相談があった	子育てを行う相談者の不安解消の一助となった	子育て支援として効果的であったので今後も継続する
			2年度目()			
			()			
3	おひさまルーム事業	保育園の空き教室で子育て家庭の不安解消や孤立防止に係る事業を実施	初年度(H23)	保育園を利用して育児相談や親子で遊べる場を提供した(年間24回実施、延べ234人出席)	新規に親子が加わるなど同事業が保護者や子供の交流の場として定着した	交流の場として効果的であったので今後も継続する
			2年度目()			
			()			
4	児童館(開館時間延長)事業	児童館において、開館時間を延長し子育て家庭を支援する	初年度(H23)	H22年度より800人多い延べ約11,000人の児童の利用があった	時間延長により子育て中の家庭の支援となっている	子育て家庭の支援として効果的であるので今後も継続する
			2年度目()			
			()			
5	学童クラブ 絵本でココロ事業	公民館において読み聞かせお菓子作り教室などを実施	初年度(H23)	公民館を放課後の児童生徒が勉強や遊びに集う場とし各種プログラムを実施した	子どもたちが放課後有意義に過ごすことが出来る環境を提供出来た	児童生徒保護者の満足度が高いことから継続する
			2年度目()			
			()			
6	全国標準学力検査実施	小学校2~6年生、中学生全学年において学力検査を行う	初年度(H23)	小学生19人、中学生27人が学力検査を受けた	学力達成度の確認が出来、学習指導に活用でき学力向上に繋がられた	今後の児童生徒の学力向上に必要なことから継続する
			2年度目()			
			()			

No	事業名	計画内容	年次	実施状況	効果・課題	今後の展開
7	芸術鑑賞事業	質の高い文化に触れることにより情操を養い、自主性を育む事業として、特に中学生においては、学校祭企画の一部として自ら考え立案する事業を実施	初年度 (H23)	子供たちの企画により芸術鑑賞会を実施した。 小学校 9月2日 劇団 風の子 「おさな星のうたたね」 中学校 9月2日 歌手白川玲奈さんのミニライブ	児童生徒の要望を踏まえ、町内や近隣市町で触れられない演劇や音楽に直接触れられる機会を確保することにより、充実した教育プログラムを提供することが出来た	普段触れることが出来ない演劇や音楽など充実した教育プログラムに対する児童保護者の満足度が高いことから継続する
			2年度目 ()			
			()			
8	小中学校給食費助成事業	給食に係るパンと米飯の加工費を助成することにより保護者負担を軽減	初年度 (H23)	小学校、中学校給食に係るパンと米飯の加工費を助成した	児童生徒を持つ子育てをしている家庭の経済的負担の軽減が図られた	経済負担の軽減が図られることから子育て中の家庭からの満足度が高いことから更に内容を充実させ継続する
			2年度目 ()			
			()			
9	中学生以下医療費助成事業	中学生以下の医療費について町内医療機関に限り自己負担分を助成	初年度 (H23)	中学生以下の医療費について町内医療機関に限り、自己負担分を助成した	中学生以下の医療費を助成し自己負担額をなくすことにより安心して子育てに取り組める環境が整えられた	住民が安心して住み続けられる環境が提供でき、住民の満足度が高いことから継続する
			2年度目 ()			
			()			
10			初年度 ()			
			2年度目 ()			
			()			

注 1 (1)に記載した番号に対応する事業について、プロジェクトの期間を通じて、実施状況及び効果や課題を踏まえた今後の事業展開を記載すること。
2 平成21年度以前の地域再生チャレンジ交付金で採択された地域再生プロジェクトは、計画期間に応じて「年次」最下欄に3年度目を追記すること。